

運営方針・運営計画

クラブ名：庄戸小学校放課後キッズクラブ

運営法人名：特定非営利活動法人 Woodcraft

選定期間：令和4年度 ～ 令和8年度

【運営方針】		「遊びの場」と「生活の場」の両立し、安心・安全・楽しい放課後づくりを目指す
【説明（想い、意図）】		児童の心身の安心・安全を確保しながら、遊びを発展させていく。・集団で生活する場として、必要な助け合い・気配りを身に着け、社会性を育む活動をする。・時代に沿って新しくできる遊びを、児童と話し合いながら増やしていく。「何のためのルールなのか」を考え、思いやりのある生活の場を作る事で、遊びがより楽しくなっていく環境を目指す。
【取組方針】	こども	・児童の意見を、取り入れていく環境を強化→リクエストボックス「じゃんぼつくす」の活性化 ・スタッフ同士での情報共有を活発に行い、児童の心身の変化を見逃さない
	保護者	・連絡や相談がしやすい雰囲気を目指す。→みまもりキッズの個別メッセージ、お知らせの周知。お迎え時に、相談などを活発に行い、また「よかったこと」も積極的に報告していく。
	学校・地域や組織運営	・青少年指導員主催、バスハイクへの毎年の参加、カフェテラスでの地域の方々との交流会を定着させていく ・じゃんぼでの児童の変化等あれば、先生方へ積極的に相談をする

【運営計画】						
年度		項目①	項目②	項目③	総評	評議会意見・次年度への提案
1 年目	放課後キッズクラブ運営指針項目					
	取組内容					
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）					
2 年目	放課後キッズクラブ運営指針項目					
	取組内容					
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）					
3 年目	放課後キッズクラブ運営指針項目					
	取組内容					
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）					
4 年目	放課後キッズクラブ運営指針項目					
	取組内容					
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）					
5 年目	放課後キッズクラブ運営指針項目	①プログラムの充実	②生活の場の確保	⑨人材の確保と養成		
	取組内容	・夏休みに実施しているじゃんぼまつりに児童も店側で参加できるようにする ・特別プログラムを増やし、区分1の児童がプログラムに参加しやすくする ・じゃんぼつくすや普段の会話の中から、児童が求めている事を把握	・「思いやり」をテーマに、お互いが精神的にも気持ちよく生活できる場を作る。 ・「あいさつ」「おへんじ」「ありがとう」「ごめんね」4つの約束を定着させていく。 ・安全の為のルールは、自由を制限しやすいが、「このルールがあるのはなぜか？」を児童と一緒に考える時間を増やす。	・卒業生のネットワークを使い、長期休暇時のスタッフの雇い入れを強化 ・スタッフ会議等で共有した情報から、必要な勉強会や研修を実施する。 →児童の対応、保護者対応など		
	振り返り （こどもの意見の反映状況等）					